

施設だより

日帰り旅行

誕生日会で話し合った「日帰り旅行」の行き先が決まりました。場所は神戸市にある「須磨海浜水族園」。「神戸どうぶつ王国」「カッブヌードルミュージアム」など他の候補地もありましたが、食事スペースや移動時間等を踏まえて先の目的地に決定しました。日程は三月十七日（土）で、利用者の仲間や職員含め多数の参加で楽しんで来る予定です。



また前回好評であった「カラオケ同好会」と「ボウリング大会」もこの春に予定しています。

大学食堂部 にじいろ食堂

「にじいろ食堂」では大学が春休みとなりましたが、通所する六名の利用者の仲間と一緒に元気いっぱい営業しています。昨年より始めたSNSでの日替りランチ等の情報提供などにより、学生も含め、一般の方の新規ご来店・ホール利用も少しずつ増え、今年度は学生数増加も合わせて昨年度を大きく上回る利用者数となりました。次年度も今以上に多くの学生・地域の方にご利用していただける食堂を目指して頑張ります！



後援会入会のお願い

障がい者施設の安定運営のために
皆様のご支援をお願いします。

社会福祉法人しあわせネットワークが運営する施設や各種事業をご理解いただき、会員として後援会にご入会くださいますよう、心からお願い申し上げます。

〈活動内容〉
各種イベントの開催、機関誌発行など

〈後援会費〉
年間／一口 1,000 円
年会費は機関誌発行、各種行事等に有効活用させていただきます。

多くの皆様のご支援・ご協力を
よろしくお願い申し上げます。

編集後記

利用者さんらが楽しみにしていた「記念式典」と「新春のつどい」が大雪のため中止となりました。昨年も大雪のため中止となり、これで二年連続での中止となりました。一月は時節柄良い時期ではありませんが、来年からは開催時期を検討する必要があります。今回の広報誌「みらくる」では、その記念式典で披露する予定であった「勇気の歌」や「永年利用者表彰式」など施設内で取り組んだ内容を中心に掲載しました。「勇気の歌」の歌詞にもあります、それぞれの「願い」が実現に近づけるよう、皆で努力をしたいと考えています。



「勇気の歌」が 響き渡りました。

利用者の仲間も楽しみにしていた「勇気開設十周年記念式典・新春のつどい」は、昨年を引き続き大雪に見舞われ、残念ながら中止となりました。その「式典」で披露する予定であった「勇気の歌」の発表と「永年利用者表彰式」を兼ねて、二月二日（金）午後から、施設多目的ホールにて「新春のつどい」として開催しました。

当日は「勇気の歌」を作曲して頂いた芦田徹氏（法人評議員）に急きょ駆けつけて頂き、皆で練習を繰り返した後、元氣よく合唱しました。また、歌の内容に合わせて利用者の新宮さんが描いた「夢の絵」を高々とかざし、施設のホールいっぱいに歌声が響き渡り、賑やかな時間を過ごしました。（中面へ続きます）



「勇気の歌」合唱の様子 (H30.2.2)

今年九月に開催される「きょうされん全国大会 in 京都大会」に先駆けて、十二月三日(日)福知山市内淑徳高校において、プレ企画「障害者権利条約を学ぶ」学習会が開催されました。私たち「しあわせネット・勇氣」からも利用者の仲間、職員合わせて二十七名が参加。全体では三百名を超す参加者が京都府北部地域より集まりました。学習会では藤井克徳専務理事の講演において「障害者権利条約」の成り立ちや制定過程を学び、「障害者権利条約はわたしたちの宝」であること、そして運動の羅針盤としてなくてはならないものであることを学びました。

また、十二月十五日(金)には「中丹ブロック署名学習会」が行われ、当施設からも職員数名

きょうされん京都大会プレ企画・署名学習会に参加

が参加してまいりました。学習会では、毎年全国で二〇〇万筆を集めているきょうされんの署名活動によって、制度を変えていきたいという歴史を学び、「取り組み続けること」の大切さを再確認いたしました。現在も福祉後援会様はじめ、多くの方に署名活動にご協力いただいています。今後ともよろしくお願い申し上げます。



「障害者権利条約を学ぶ」学習会

おたんじょう日おめでとう！

去る十二月二十六日の午後、施設多目的ホールで九月〜十二月生まれの仲間の誕生日会を開きました。あらためまして、十名の皆さんお誕生日おめでとうございませう！

はじめに表彰式が行われました。それぞれの表彰状には、前回同様担当職員が作業中に感じたことやエピソード、それに日頃の感謝の意を込めたものなどさまざま。一人ずつ読み上げられ記念品とともに手渡すと、目を潤ませる仲間もいらつしました。

感動の表彰式の後は、ケーキをいただきながら、春に予定している日帰り旅行の行き先について意見を出し合いま



誕生日会での表彰の様子

した。以前から希望が挙がっていた京都水族館のほか、カップヌードルミュージアム、ユニバーサルスタジオジャパン、神戸どうぶつ王国、ひらかたパークなどなど、多数の案が出ました。あとは、予算や日程を検討して実施可能な案をいくつか作成し、その中から仲間が選んで決めることになりました。さて、今年はどこになるのやら…。

**「永年利用者表彰式」
藤本理事長より感謝の祝辞を**

平成二十年の「しあわせネット・勇氣」開設時より、五年以上通所して頂いている十名の「永年利用者」の仲間を表彰する「表彰式」を執り行いました。急ぎよの取り組みのため、作業等の関係で後日になる四名を除く六名に表彰状と記念品を贈呈しました。一井副理事長から、表彰を受ける利用者の横顔を紹介し、藤本理事長が感謝の意を込めて表彰状を読み上げ皆で大きな拍手で称えました。

表彰状を受けた最高齢八十六



表彰に喜ぶ利用者さん

歳の塩見たま江さんは「長生きして、ここで働いて、表彰までして頂いてしあわせです。これからも身体が続く限り通います」と。また、七十四歳になる福田延雄さんは「うれしいです。」の一言。それぞれ笑顔で喜び合いました。

最後に、みなでお楽しみ「ビンゴゲーム」をして盛り上がり、楽しい時間となりました。



最後はお楽しみビンゴゲーム

御礼

理事長
藤本 喜章

皆様方におかれましては益々のご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は当法人へのご支援に感謝申し上げます。

さて、大雪に見舞われて開催をやむなく中止をしました「施設開設十周年記念式典・新春のつどい」の取り組みについては、多くの皆様からの「ご支援・ご協力」を受けましたことに、改めてお礼を申し上げます。当日は、数日前から降り続いた雪で会場周辺に車が入りできない状況となり、急ぎよ朝方に中止を決め、多くの皆様にご迷惑をおかけ致しました。

今回の「記念式典」は、昨年七月に行った「勇氣施設建設竣工式」に次ぐ行事として、福祉

後援会員の皆様はじめ、沢山の方のご協力のもと、法人役職員が一丸となって取り組みました。特にこの間の「十年のあゆみ」を十周年記念誌として発行。また、利用者仲間の「願い」を込めて作った「勇氣の歌」の合唱や、「永年利用者表彰」などを執り行い、皆様と共に祝いたいと企画をしました。昨年の「新春のつどい」に引き続き、今年も大雪というアクシデントに見舞われ中止とさせて頂きましたが、「しあわせネット・勇氣」はこの日を境に新たな十年を目指して取り組んでまいります。皆様には引き続きのご支援をお願いし、お礼のご挨拶とさせていただきます。

尚、本誌「みらくる」と共に今回製作した「開設十周年記念誌」を同封させて頂きます。